

## 本校留学生の定員超過について

このたびマスコミにて報道されました、学校法人たちばな学園 保育・介護・ビジネス名古屋専門学校の留学生対象学科の定員超過の問題につきましては、学生の皆様、留学生を推薦していただいた日本語学校の先生方、ならびに関係の皆様、多大なるご心配とご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

本件につきましては、2019年6月6日に愛知県学事振興課 私学振興室（以下愛知県）と名古屋出入国在留管理局（以下名古屋入管）による実地調査を受けました。そして、本日愛知県と名古屋入管より、その調査結果を踏まえ今後の法人運営・留学生の在籍管理等について厳しいご指導を賜りました。

本校といたしましては、当面の間、国際教養学科と国際ビジネス情報学科の募集を停止することとし、募集再開が可能になった折には、追ってお知らせいたします。

愛知県には分校舎設置と定員増の相談は行ってはいたものの、結果として5年間にわたり、定員を超えた留学生を受け入れ無届の校舎を使用し、実数とかけ離れた在籍者数等を報告していたことは、コンプライアンスの重大な欠如であったと深く反省しております。今後は、愛知県や名古屋入管のご指導を真摯に受け止め、法人の管理運営、入学者選抜、留学生の在籍管理を改善してまいります。今後このようなことを2度とおこさないよう再発防止に努め、信頼回復に努めてまいります。

2019年7月25日

学校法人たちばな学園

理事長 中島 範